

2018年・春号

東秩父の今とこれからの、あなたと一緒に考える情報誌

村議会だより

東ちちぶ

Higashi Chichibu Village 創刊号

より開かれた議会を
目指して頑張ります!



東秩父村 HP



東秩父村議会だより、いよいよ創刊



議長
松澤 公一

村民の皆さまには、日ごろから東秩父村議会に対しご理解とご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。あの厳しかった寒さも過ぎ、温かく暮らしやすい季節になってまいりました。おかげをもちまして3月の東秩父村議会定例会も無事終了することができました。30年度の予算及び掲載されています議事案件もすべて可決し、喜んでいらっしゃると思います。このたび、「村議会だより東ちちぶ」として3月定例会から議会定例会ごとに発刊することとなりました。村民の皆さまにはぜひご愛読いただきますよう、よろしく願っています。発刊にあたりましては、皆様方に議会活動や議会運営、そして一般質問を通じて一人ひとりの議員がどう思うかという考えを持つて

いるのか、またこの村をどうしていきたいのか、行政と議会がどのように担っているかを伝え、そして皆様方のご意見をお聞きし、村の発展に努めていければと思っております。この村の少子高齢化問題は、少子高齢化と一言で言えない切実な状況になっていきます。第5次総合振興計画及び東秩父村まち・ひと・しごと創生総合戦略などを着実に進め、皆様方と一緒に考えていきたいと思っております。「村議会だより東ちちぶ」を通じて、村民・議会・行政が安心して安全な生活のできる未来へ向けての村づくりをしていきたいと考えています。今後ともご理解を賜りますようお願いを申し上げます。発刊の挨拶といたします。

3月
定例会

「住みたい村」 の実現へ向けて



人口減少、高齢化社会に対応するため、東秩父村では総合振興計画に基づき「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を展開する中で、これまでになかったチャレンジな事業にも取り組み、議会議員もその一翼を担い、村発展のために努力していく覚悟です。



平成30年度 一般会計予算

19億2400万円

対前年度比
4%増



村に入る お金の見込み(歳入)

その他 1億5842万円
借入金 6200万円
国・県からもらうお金 1億8078万円
他会計からの繰入 2億3000万円
村民みなさん からの税金 2億4278万円
地方交付税 10億5000万円

村が使う お金の見込み(歳出)

その他 1億8061万円
借入金の返済に 1億3477万円
火災予防、防災対策などに 1億3556万円
道路、公園整備などに 1億4128万円
基金の積み立てなどに 1億4195万円
学校教育、生涯学習などに 1億7574万円
福祉のために 2億5332万円
ごみ処理等、 村の衛生のために 2億7615万円
税務処理、 住民票の管理 などに 4億8459万円

※万円未満切り捨て



移住体験施設改修家屋(奥沢)

3月定例会の主な内容

平成30年第1回定例会が3月7日から14日までの8日間の会期で行われました。村長提出議案は29件で、条例制定3件、条例改正12件、議決案件2件のほか、平成29年度一般会計・特別会計補正予算6件、平成30年度一般会計・特別会計予算6件の全議案が可決しました。

平成30年度一般会計予算では、移住体験施設建設設計施工費において、議員から修正動議を提出、会期を延長して、各議員の慎重な審議を経て減額修正案で可決しました。



お知らせします審議した議案と議員の賛否

上程された議案・概要・結果 ○：賛成 ×：反対	結果	佐藤真紀	百瀬浩子	野口勝則	田中秀雄	高野貞宜	福島重次	渡邊均	松澤公一
平成30年度 予算									
一般会計	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
国民健康保険特別会計	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
介護保険特別会計	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
合併処理浄化槽設置管理事業特別会計	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
後期高齢者医療特別会計	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
簡易水道事業特別会計	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
条例の制定									
東秩父村放課後児童クラブ条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
東秩父村指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
東秩父村国民健康保険事業費納付金等支払基金条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
条例の一部改正									
東秩父村職員の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
村長等の給与等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
東秩父村議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
東秩父村総合振興計画審議会条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
東秩父村重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
東秩父村国民健康保険条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
東秩父村国民健康保険税条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
東秩父村介護保険条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
東秩父村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
東秩父村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
東秩父村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
東秩父村後期高齢者医療に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
平成29年度 補正予算									
一般会計（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
国民健康保険特別会計（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
介護保険特別会計（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
合併処理浄化槽設置管理事業特別会計（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
後期高齢者医療特別会計（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
簡易水道事業特別会計（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
その他									
埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少について	可決	○	○	○	○	○	○	○	※
埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	※

「※」議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ、「議長裁決」として表明します（「裁」と記載）。

村政の ここが聞きたい

7名の議員が一般質問



東秩父村のさまざまな課題等について、行政に考えを聞くのが一般質問。議員は政策提言も含めて質問することができ、内容は自由です。

この議会日よりでは、議員本人が執筆(要約)したものを掲載しています。

地域防災計画

備えあれば 憂いなし! 防災備蓄



百瀬浩子議員

総務
課長

災害等に対する防災力の強化に努めます

「東秩父村地域防災計画」の見直しから

問 村内の備蓄倉庫の設置状況について。

答 非常用備蓄倉庫の設置箇所は2カ所です。

- ・役場庁舎裏側駐車場みかた
- ・安戸帯沢地内の身形神社境内

非常用備蓄品、応急救急用品、救助資機材、避難所開設運営等の備品も少量しかありません。平成30年度より防災備蓄倉庫の設置を順次行い、非常用備蓄品の購入を毎年計画的に実施します。

問 福祉避難所⑨の開設を想定した備蓄計画と、国や県からの公的支援について。

答 福祉避難所は東秩父村保健センターを指定。福祉避難所としての機能を保持できるように介護、衛生、乳幼児用の備蓄品を整備します。国や県からの公的支援は物的支援と人的支援があり、村長が要請をします。

村内の小中学校への備蓄倉庫の設置検討

問 槻川小学校、東秩父中学校への備蓄推進について。

答 現在どちらの学校にも非常用備蓄倉庫の設置はありません。早期の設置に向けて検討します。

☆私の主張☆ 防災意識を福祉行政と教育行政に反映させた「安全・安心のまちづくり」の推進を望みます。



村内2カ所しかない防災倉庫（東秩父村役場庁舎裏）

Q 福祉避難所…災害時に、一般避難所では避難生活が困難な、高齢者や障害者、妊婦など、災害時に援護が必要な人たち(要援護者)に配慮した市町村指定の避難施設のこと。

百瀬浩子 議員

- ①「東秩父村地域防災計画」の見直しから防災備蓄倉庫の整備について
- ②「男女共同参画」の視点を防災計画に反映させるための施策について

高野貞宜 議員

- ①バスハブ化構想事業実施の検証と今後の課題について

野口勝則 議員

- ①地域防災計画について

田中秀雄 議員

- ①東秩父村簡易水道事業計画について

佐藤真紀 議員

- ①東秩父村和紙の里について
- ②細川紙後継者育成支援事業について
- ③イーグルバスの本数削減による教育現場への影響について

渡邊 均 議員

- ①本村における観光協会の現状・体制について

福島重次 議員

- ①新ごみ処理施設事業について

避難所の指定



野口勝則議員

地域防災
最悪に備え
最善を尽くす

総務
課長

避難所の指定と
見直しを進めます

避難所の指定と見直しについて

問 現在、指定避難所の中には、土砂災害警戒区域に既存している箇所や、耐震性に欠ける施設があります。耐震基準に満たない施設は指定解除するか、耐震工事が必要です。今後の避難所指定の方針を伺います。

答 耐震性に欠ける施設については、地震での指定は解除し、別災害の避難所として検討します。

問 土砂災害特別警戒区域内の避難所の指定については解除し、警戒区域にある避難所の指定については現地調査を行い、見直しを検討すべきと考えますがどう思われますか。

答 特別警戒区域内の指定は解除し、見直しを進めていきます。

集落孤立防止のための道路整備について

問 安戸帯沢区や大内沢居用区の、災害時に住民の2方向避難を可能にするための道路整備が必要と考えますが、今後建設の予定はありますか。

答 急傾斜地のため高額の工事費が必要となり厳しい状況にありますが、費用対効果を考慮し検討していきたいと思えます。

問 森林環境譲与税(仮称)が平成31年度から譲与されますが、迂回路を森林整備道路として建設することは可能ですか。

答 譲与税で全て補えるわけではないので現時点では厳しい状況と思われませんが、候補地が森林なので可能性はあります。



耐震性や老朽化が問題視される大内沢農民センター

バスの利便性



高野貞直議員

バスハブ化
構想について
検証

総務
課長

次期ダイヤ改正時に
住民意見を反映したい

バスハブ化構想事業の検証と今後の課題について

問 バス路線を再編したことにより、対前年と比較し村民・来訪者の利用客数はどのように変化しましたか。

答 2.3%減少しました。ポピー開花の不良、和紙の里文化フェスティバルの雨天が減少に影響し、通常の天候であれば増加したと考えられます。来訪者、村民の別は確認していません。

問 バス乗客数の調査に基づき大幅に改正されたバスダイヤは、西地区は平日12.5往復が6往復に減便、東地区14.5往復が17往復に増便に。西地区は利便性が低下しましたが、この状況を東秩父村、地域公共交通活性化協議会はどのように捉え反省していますか。現行ダイヤ3台3人体制で少しでも西地区の利便性向上につながるダイヤ改正案について伺います。

答 調査により1人未満の乗客数のバスを基本に減便した結果、現行ダイヤとなりましたが、多方面からの村民の意見を聞くことができていなかった点を反省し、次のダイヤ改正時に反映したい。また、当村には「NPO法人ふれあいやまびこ会」が実施する空白地有償運送があり、対象年齢が原則65歳以上ですが、この対象年齢の引き下げを想定しています。

問 バスダイヤ改正後、利用客の満足度は前年と比べてどのように捉え評価していますか。

答 満足度調査ができていません。公共交通活性化協議会で検討します。



ハブ化されたバスステーション

後継者の育成

細川紙の未来と輝く子どもたちのために



佐藤真紀議員

村長

和紙にかかわる多様な技術と強い決意が必要

総務課長

よりよい公共交通のため地域の足の確保を目指す

問 (株)和紙の里の今後の経営体制についてはどうお考えですか。

答 和紙の技術者育成とともに、和紙の里の管理運営に関する後継者も「和紙の里関連事業」の存続に関わる重要事項です。若い世代にも親しまれるよう多方面の意見を伺い、民間企業的な発想の基に、後継者を育成していきたくと考えています。

問 細川紙後継者育成支援事業の研修期間を変更せず、最終目標への到達は可能ですか。

答 当初の研修場所や内容等も変わり1年を終了しようとしています。研修生2名の技術習得状況は、細川紙技術保持者である指導者から「上達している」との評価を受けており、研修期間3年の変更はありません。さらに研修生が本事業推進に集中できるよう和紙伝承環境整備を推進していきます。

「村の宝である子どもたち」の教育現場への影響について

問 イーグルバスの本数削減による教育現場への影響について伺います。

答 平成28年10月のバスダイヤ改正により、小学生の短縮授業等に対応ができていませんでした。これまでも各議員の指摘や質問もあり、教育委員会とも協議し、平成30年度より小川町から白石車庫間を1便確保する見通しが整いました。



和紙の里バスターミナルを利用して登下校する児童

簡易水道事業

これからの水道事業計画について



田中秀雄議員

産業建設課長

強靱・持続・安全の水道事業を推進します

水道基本構想と水需要の予測

問 平成29年度～30年度において、当村簡易水道基本構想計画の策定作業により、整備目標と達成するために必要な整備内容をまとめた計画はどのようなものがありますか。中長期にわたるビジョンを持ったアセットマネジメント^⑨について伺います。

また、将来の給水人口や給水量の推定水需要の予測はどうか。

答 現在の給水人口は2,900人、平成37年の推定は2,500人で、水需要の予測を盛り込んだものになっており、アセットマネジメントを活用した整備案の評価を行います。具体的には、整備案を年次目標と整合したスケジュールの策定などです。

問 浄水場、配水池の統廃合など旧簡易水道事業の枠を脱却した水運用の構築はどうか。

答 施設の再構築、施設の耐震化対策により施設や管路の耐震化の計画を策定します。

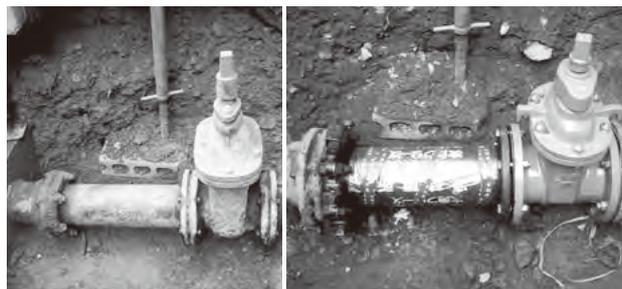
問 財政状況の悪化については、どのように考えていますか。

答 財政収支の見直しを検討し、財源の裏づけのある計画的な更新への投資を検討します。

問 財源確保に係る水道料金の見直しについては、どのように考えていますか。

答 今後の計画と財源の裏づけ等、総合的に検討しながら算出します。

^⑨アセットマネジメント…資産(アセット)を効率よく運用する(マネジメント)という意味。計画的に施設整備や維持・管理を行うことで寿命を延ばし、利活用や統廃合などで無駄をなくしていくこと。



老朽管補修前

補修後



ごみ処理施設

「間に合うのか」 新ごみ処理施設

福島重次議員

保健衛生課長

34年度中の稼働予定に間に合うよう協議中です

問 昭和60年に裁判所の和解勧告により「大串地区に新たなごみ処理施設をつくらない」という和解調書が成立していますが、どう捉えていますか。

答 和解調書の当事者は埼玉中部資源循環組合とは別団体のため、法的な効力は及ばないとの見解です。また、係争中のため答弁を差し控えます。

問 仮処分申立債権者からの「申入書」の内容はどのようなものですか。

答 「新ごみ処理施設を吉見町大串地区に建設するとの広域清掃協議会建設検討委員会の提言は受理すべきでない」との申し入れです。

村は、広域清掃協議会長と構成8市町村長の連名で、申し入れに沿うことはできないと回答しました。

今後の進捗について

問 事業予定地の農振除外は平成27年から手続を進めていますが、進捗状況について説明してください。

答 平成27年11月に「農業振興地域農用地区域変更申出書」が吉見町に提出され、現在県と事前協議中です。

問 農振除外完了後、農地転用と進みますが、進捗状況について説明してください。

答 新ごみ処理施設等整備事業は、土地収用法第3条に該当し、転用許可適用除外となる予定です。事業の詳細が確定した段階で、改めて協議を行います。

問 今後10年間で東秩父村が負担する金額は。

答 今後10年間の負担金は1億8000万円を見込んでいますが、単価の高騰、周辺施設の規模、運営等増加する要素があります。

☆答弁の感想☆ スケジュールの延長等、負担金の益々の増大に村の財政が耐えられるか心配。その他の方策も検討してはどうか。



観光協会の体制

本村における 観光協会の 現状を問う

渡邊 均議員

産業建設課長

規約を整備し住民主導の組織づくりを検討します

村づくりに期待される観光協会について

問 埼玉県唯一の村として、豊かな自然環境と文化の継承により、安心して明るく住みよい元気な村づくりのため、さまざまな事業に取り組む中、人口減少・高齢化に対応し、まち・ひと・しごと地方創生、未来に残せる村づくりのために期待される観光協会について伺います。

現在の組織・体制は。

答 当村の観光協会は、村長を会長とし事務局長を産業建設課長、庶務・会計を担当課職員で行っており、会員は不在の状況です。

問 年間の主な事業内容と予算について伺います。

答 予算は200万円から300万円で、一般会計からの補助金等で運営しています。年間事業として、和紙フェスの開催やポピー祭への協力、観光写真コンクール、レンタサイクル事業の実施、虎山桜まつり、七峰縦走ハイキングへの協力や観光案内事業、各種イベントへの参加、SNSを活用したPR事業を実施しています。

問 今後の取り組みについて、任意団体から法人化、地域に即した住民主導の組織づくりと会員募集の対応が必要ではないですか。

答 今後、規約の整備・総会の開催・会員の募集などを予定しており、観光協会の正式な組織化及び独立化について、商工会や村内の各組織と協議し、検討していきたいと思えます。



[東秩父村手漉き和紙の日] 制定記念イベント

東秩父村手漉き和紙の日…平成26年に「和紙：日本の手漉き和紙技術」がユネスコ無形文化遺産に登録されたことにちなみ、29年6月定例会にて、登録日である11月27日を「東秩父村手漉き和紙の日」と定めた。

みんなの声

中学3年生全員
に聴きます！ 第1弾

- ①東秩父のよいところはどんなところ？
- ②将来の夢はなんですか？
- ③頑張っていること、うれしかったことは？



①自然が豊かで心が落ち着き、また身近に自然があることでいつでも自然に触れ合えて楽しい。山の水が新鮮でとてもおいしい。

②箱根駅伝に出場し、たくさんの人から応援してもらえるような人になりたいです。また、駅伝だけではなくさまざまな面で活躍できるようにしたいです。

③今の夢に向かって速く走れるようにするだけでなく、**礼儀や基本などをしっかりと学び**夢を実現できるようにしたいです。



くぼかずき 久保和輝さん

①自然が豊かで空気がおいしい。山の水がきれいなので、飲み水でも安心できる。村の方々がみんな親切に僕たちを支えてくれます。

②スノーボードのインストラクターです。僕は今年の2月にスノーボードを久々にしてみたら結構すべれたので、今までは思ったことがなかったスノーボードのインストラクターに憧れ、それを職業としたいです。

③頑張っていることは、夢に近づけるよう**少しでも多くのことを知り、それを生かせるよう努力**しています。うれしかったことは、新しいスノーボードを買ってもらったことです。



かんだはやと 神田隼人さん

①山に囲まれているので夏は涼しく、**ヤマメの里の綺麗な川で過ごせる**ところ、秋は、紅葉で山がとても綺麗なところですよ。

②将来の夢は**雑誌の編集者**になることです。よい誌面をつくって、たくさんの人をわくわくさせられるようにしたいです。

③勉強です。受験生になるので、受験に向けて理解できるまでやり、第1志望に合格できるようにコツコツとこれからも勉強していきたいです。



いまいるる 今井瑠々さん

①自然が豊かなところですよ。理由は、春になると桜や菜の花など、**色とりどりの花が咲いてとてもきれい**だと思います。1年中、いろいろな景色を見ることができるからです。

②将来の夢は、**テレビに関わる仕事**をすることです。テレビ番組を見てみると、とても元気になれるので、人の心を動かすことができる、素敵な人になりたいです。

③**生徒会本部役員として企画、運営**をしていることです。また、志望校合格を目標に**家庭学習**を頑張っています。



かんだあおい 神田碧さん

編・集・後・記

創刊号発行にあたり、編集委員会では議会の活動状況や一般質問などをわかりやすくお伝えし、親しまれる「議会だより」を目指しております。これからも皆様によりよい広報誌をお届けできるよう、各議員努力してまいります。皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

議会だより編集委員会

- 委員長 高野 貞宜
- 副委員長 野口 勝則
- 委員 佐藤 真紀
- 百瀬 浩子
- 田中 秀雄
- 福島 重次
- 渡邊 均
- 松澤 公一

次回定例会の予定

6月6日(水) 開会予定です

どなたでも傍聴できます。
傍聴をお待ちしています。



〈傍聴時のお願い〉

- ①入場前に、入り口にて氏名・住所をご記入ください。
- ②議場は開会中いつでも入退場できますが、傍聴席以外への立ち入りはできません。
- ③議事進行中はお静かに願います。



表紙写真 御堂 淵山堰より槻川上流を望む